

科目ナンバリング		U-LAS70 10001 SJ50					
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー :IoTとセキュリティ入門 ILAS Seminar :Introduction to IoT and Security			担当者所属 職名・氏名	情報環境機構 教授 中村 素典 情報環境機構 教授 森村 吉貴		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール(対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2024・前期	受講定員 (1回生定員)	10(10)人	配当学年	1回生	対象学生	全学向
曜時限	木5	教室	学術情報メディアセンター北館 4階小会議室(本部構内)			使用言語	日本語
キーワード	インターネット / セキュリティ / IoT / プログラミング						
[授業の概要・目的]							
インターネットは社会にとって必須のものとなっている。今後は、あらゆる物がインターネットに繋がるいわゆるIoT(Internet of Things)社会が到来すると言われている。一方で、あらゆる人や物がインターネットに繋がり様々な情報がインターネット上で流通する社会では、社会的な脅威から人や物を守る情報セキュリティの重要性は更に高まっている。この授業では、座学と実習を通じて、インターネットを支える情報セキュリティ技術と、インターネットのさらなる発展形であるIoT技術について基本となる概念を学ぶ。							
[到達目標]							
インターネット・セキュリティ・IoTの基礎となる概念を身に着け、また小型コンピュータであるRasberry Piを使って簡単なIoTアプリケーションが構築ができるようになる。							
[授業計画と内容]							
以下の内容について学習・実習を行う。授業はフィードバックを含め全15回で行われる。 1) ガイダンス 2) インターネットの基礎 3) セキュリティの基礎 4) IoTの基礎 5) セキュリティとIoTの実社会での応用(他大学、研究所、企業などからのゲスト講師有り) 6) Rasberry Piを使ったIoTアプリケーション構築実習 7) 総括 1)～4), 7)についてそれぞれ1～2回、5)について4～5回、6)について3～4回を想定している。							
[履修要件]							
授業で使うのでPCを持参すること(Windows/Macどちらでも可)。また、授業時間外にもPCやインターネットが利用できる環境があることが望ましい。							

ILASセミナー :IoTとセキュリティ入門(2)へ続く↓↓↓

ILASセミナー : IoTとセキュリティ入門(2)

【成績評価の方法・観点】

出席と積極的な参加:20%

ゲスト講師の講義に対する感想レポートの提出:30%

Raspberry Piへの取り組み:20%

計画や成果の発表と発表資料の提出:30%

【教科書】

使用しない

【参考書等】

(参考書)

授業中に紹介する

【授業外学修（予習・復習）等】

Raspberry Piを使ったアプリケーション構築実習は授業時間外（予習・復習の時間）にも行う必要がある。

【その他（オフィスアワー等）】

本科目は授業時に古村隆明特命准教授の協力を得て実施される。

特定のオフィスアワーは設けないが、電子メールでの問い合わせなどは随時受け付ける。